

週報



<テーマ> 違いの中にキリストを告白する群れ
～ 響き合う礼拝とひろば ～

<年間テーマ> 希望の主と共に歩む

<聖句>ローマの信徒への手紙15章13節

希望の源である神が、信仰によって得られるあらゆる
喜びと平和とであなたがたを満ちし、聖霊の力によって
希望に満ちあふれさせてくださるよう。

≪神戸教会は2020年に宣教開始70周年を迎えました。≫

「平和と敵対」

イエス・キリストは「わたしが来たのは、地上に平和をもたらすためだと思っはならない。平和ではなく剣をもたらすために来たのだ。私は敵対させるために来たからである。」と言います。これは「敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。」と教えられた、平和と愛の象徴のようなイエスさまのイメージとはまったくかけ離れており、およそそぐわな言葉だと思わないでしょうか。聞く人はびっくりしたでしょうが、やはりそこには意図があるのでしよう。イエスさまが剣や敵対を起こしたかと問われれば、そのきっかけにはなったと思います。でもそれは剣(力)を用いて平和を作ることではなく、ユダヤ人から見て「平和」と思われる社会に剣(言葉)を投げこむことでした。その結果、イエスさまを信じる者たちはその社会の中で敵対(抗議)する者となったのです。39節「自分の命を得ようとする者は、それを失い、わたしのために命を失う者はかえってそれを得る」。自分のいのちを得たいと思う人は平和を願います。しかし本当の平和はすべての人のいのちが範囲に含まれています。社会の中で「平和ならざる状況」に置かれていた罪人たちを救うため、イエスさまは社会(家族)と敵対したのです。イエスさまは母マリアに対して、「わたしの母とは誰か。だれでも、わたしの天の父の御心を行う人が、私の兄弟、姉妹、母である。」(マタイ12:48-50)と言います。つまり、剣とは「社会通念」を断ち切り「隣人と生きる個人」となるために必要なのです。

【西脇慎一】

日本バプテスト連盟 神戸バプテスト教会 牧師 西脇慎一

〒650-0003 神戸市中央区山本通1-7-27 TEL078-231-7187 FAX078-221-5252

ホームページ: kobe-church.com 事務局Eメール: jimukyoku@kobe-church.com

主日礼拝	毎日曜日	午前10:30~11:45
共育のひろば	毎日曜日(第3週除く)	午前11:45~12:40(次回は9/11です。)
		(幼児クラス・小学生クラス・中高生クラス・成人クラスA・B・C)
幼稚園C・S	毎日曜日	午前 9:00~10:20(9/4,11,25 予約制)
ひまわりひろば	毎日曜日	午前 9:00~10:20(9/4,11,25 予約制)
月曜ひろば	第1・3月曜	午前10時~11時(祝日はお休みです 次回は9/1)
祈祷会	毎水曜日	午後 7:00~ 8:15
	第2・4水曜	午前 10:30~12:00(当面お休みです)

教会についてのお問い合わせ、バプテスマの希望や他教会からの転入など、
ご相談のある方は牧師、又は教会事務局までご連絡ください。

《 主日礼拝式次第 》

さん び か
讃 美 歌

かん げい いの
歓 迎 と 祈 り

こ う ど く ぶ ん
交 読 文

あか
証 し

こ
子どもメッセージ

さん び か
讃 美 歌

せい しょ
聖 書

さん び か
讃 美 歌

せん きょう
宣 教

おうとう いの
応 答 の 祈 り

おうとう さん び か
応 答 の 讃 美 歌

ささ げ も の
献 げ も の

しゅ いの
主 の 祈 り

しょう えい
頌 栄

しゅく とう
祝 祷

ア ー メ ン

しんせい よ ちから かこ
新生73「善き力にわれ囲まれ」

しんせい さんびか こうどくぶん しゅ しんらい
新生讃美歌交読文8「主への信頼」

しんと てがみ しょう せつ
コリントの信徒への手紙Ⅱ 4章 6節

しんせい やす ところ
新生292「安かれわが心よ」

ふくいんしょ しょう せつ
マタイによる福音書 10章34～39節

しんやく
(新約 新共同訳P,19、口語訳P,15、)

へいわ てきたい
「平和と敵対」

しんせい したが まね
新生621「われに従えとイエスは招く」

いま かきさんしょう
「今 ささぐる」(下記参照)

しんせい さんび か ひら さんしょう
(新生讃美歌開き参照)

せい か きさんしょう
「聖なるかな」(下記参照)

682-Ⅲ「アーメン」

いち どう
一 同

うち むら けい じ
内 村 契 嗣

かわ さき
川 崎 か お る

いち どう
一 同

せい か たい
聖 歌 隊

にしわき しんいち ぼくし
西 脇 慎 一 牧 師

いち どう
一 同

いち どう
一 同

いち どう
一 同

いち どう
一 同

いち どう
一 同

にしわき しんいち ぼくし
西 脇 慎 一 牧 師

いち どう
一 同

∞ ∞

「聖なるかな」
聖なるかな 聖なるかな
聖なるかな 主なる神
むかし いまし
いま いまし
とわ(永遠)にいます
主をたたえん

「今、ささぐる」
今、ささぐる
そなえものを
主よ きよめて
うけたまえ アーメン

◆本日の礼拝も会堂とオンラインで一つの礼拝を共に守ります。それぞれの祈りの時が守られますように互いに祈り合いましょう。本日は、客員会員となられる内村契嗣さんが証しをさせていただきます。今後の信仰生活の祝福を祈り、共に教会生活を守りましょう。

◆礼拝後、役員会が開催されます。共育のひろばはお休みです。

◆会堂ではマスクを着用し、距離の近い交わりや大きな声での会話を控えください。

○賛美歌を歌う際は、マスク着用の上、着席のまま、主を賛美しましょう。

○オンライン礼拝のため、礼拝開始 5 分前からビデオ撮影を開始します。

○現在「託児」は休止中です。礼拝堂 2 階や和室でお子さまと一緒に礼拝をお守りいただけます。

◆15日(月)10時、「8.15 平和集会」(関西連合社会委員会主催)はマウマウタン先生(国分バプテスト教会牧師)を講師に迎え、「平和の訪れを望み求める-叫びの声を心に留めて-」を行います。(ID:875 3834 9564 パスコード:541571)ミャンマーを知り、共に祈りましょう。

◆西脇牧師は15日より20日まで夏季休暇です。どうぞお祈りください。

◆朝 10 時と夜 8 時に共にお祈りの時を持ちましょう。

- 1、新型コロナウイルス感染症が一刻も早く収束に向かいますように。
- 2、感染した方々の癒しとご家族の守りと、緊張とストレスの中、診療に当たられている医療従事者を始め、福祉職の方々、人々の日常生活を支えている多くの方々の守りのために。
- 3、コロナ禍で経済的な困難の中にいる個人事業主、非正規雇用の方々の守りのために。
- 4、子どもたちの心の守りと成長の祝福。そしてご家庭の守りのために。
- 5、光の丘幼稚園の園児・保護者・教職員の守りのために。主の守りと導きをお祈りください。
- 6、困難の中にいる方々と共に生きるすべてのキリスト教会と信徒の信仰生活の守りのために。
- 7、ミャンマー、イスラエルとパレスチナ、アフガニスタン、ウクライナとロシアの市民のいのちと守りのために。すべての人々のいのちが尊重される自由と平和が実現しますように。
- 8、新たな牧師招聘のために、また牧師招聘委員会の働きのために。(アンケートの協力に感謝です)
- 9、新会堂建築計画の守り。会堂建築委員会のお働きのために。
- 10、これからの神戸教会のために。教会員が共に語り合い、主の御心を求めることができますように。

【連盟・連合・他教会の祈り】

- ◆日本バプテスト連盟の全国 317 の教会・伝道所のために。特に連盟の機構改革のために。
- ◆関西地方教会連合の36教会のために。特に無牧師の神戸新生、奈良、浜甲子園、鳥取。休会中の神戸国際、大阪旭のためにお祈りください。

交読 主への信頼 詩編27編1〜6節

主はわたしの光、わたしの救い

わたしは誰を恐れよう。

主はわたしの命の砦、

わたしは誰の前におののくことがあるう。

さいなむ者が迫り、わたしの肉を食い尽くそうとするが、

わたしを苦しめるその敵こそ、かえって、よろめき倒れるであろう。

彼らがわたしに対して陣を敷いても、

わたしの心は恐れない。

わたしに向って戦いを挑んで来ても、

わたしには確信がある。

ひとつのことを主に願ひ、それだけを求めよう。

命のある限り、主の家に宿り、

主を仰ぎ望んで喜びを得、

その宮で朝を迎えることを。

災いの日には必ず、主はわたしを仮庵にひそませ、

幕屋の奥深くに隠してください。

岩の上に立たせ、群がる敵の上に頭を高く上げさせてください。

わたしは主の幕屋でいけにえをささげ、

(一回) 歓声をあげ、主に向かって賛美の歌をうたう。